

公益社団法人日本畜産学会
会員 各位

公益社団法人日本畜産学会
機関誌編集委員長 菊地和弘

Animal Science Journal 投稿規程ならびに 日本畜産学会報のための論文投稿の手引きの改定について

日本畜産学会発行の機関誌 Animal Science Journal (ASJ) ならびに日本畜産学会報へのご投稿，誠にありがとうございます。

「Animal Science Journal 投稿規程」ならびに「日本畜産学会報のための論文投稿の手引き」を改定いたしましたので，ご報告いたします。

変更点は以下の通りです。

・「Animal Science Journal 投稿規程」(2021年1月1日施行)

<https://jsas-org.jp/journals/asj.html>

論文カテゴリーを変更いたします。現行の速報(Rapid communications)を廃止し，原著論文として一般論文(Research Articles)に加え，短報(Short Communications)を設けます。また，総説(Review Articles)のほかに新たに技術報告(Technical Notes)を設けます。

論文カテゴリー変更に伴い，掲載料金を下記の通り変更いたします。

1) 会員からの投稿（筆頭著者または責任著者が会員である場合）

一般論文・短報・技術報告・総説(投稿)：1論文 40,000円。

2) 非会員からの投稿（筆頭著者，責任著者ともに非会員である場合）

一般論文・短報・技術報告・総説(投稿)：1論文 80,000円。

上記の1)2)の料金には消費税がかかる（国内からの投稿・支払時に限る）。

後日「Animal Science Journal のための論文投稿の手引き」も改定いたします。

・「日本畜産学会報のための論文投稿の手引き」(2020年10月25日施行)

<https://jsas-org.jp/journals/journal.html>

電子付録（追加の図表，冊子体で提供できない動画・音声・高精細写真等のデータ）を J-STAGE にて公開できるようになりましたので，電子付録の項目を追加いたしました。

今後も引き続き Animal Science Journal ならびに日本畜産学会報の充実にご協力を賜りたく，切にお願い申し上げます。